

主題：神の奥義の執事

メッセージ 27

キリストの配偶者としての召会——ルツの予表（2）

聖書：ルツ 1:16-17, 2:2, 11-12, 4:9-13, ローマ 6:6, 7:1-4, ガラテヤ 2:19-20

I. ルツ記には、ルツに関して六つの身分があり、それはキリストにある信者たちの身分を予表します：

- A. ルツは誕生による権利を持つ天然の人の身分のある神の創造された人として、天然の人としての信者たちを予表します。
- B. ルツは墮落した人の身分によって（モアブの女、近親相姦の種族の子孫）、性質がすべて墮落している墮落した人としての信者たちを予表します。
- C. ルツは、負債のある古い夫の妻としての身分において、すなわち、罪と関係があり、そのゆえに負債のある人として、古い人としての信者たちを予表します：
 - 1. わたしたちは決してモアブの女ルツと彼女の夫を二人の人と考えるべきではなく、一人の人と考えるべきです。
 - 2. 全聖書の見方によれば、ローマ第 7 章の夫は、創造されしかも墮落した古い人を指しています—— 6:6, 7:1-4。
 - 3. 古い人として、わたしたちは夫でした。わたしたちは新しい人として妻です。
 - 4. 古い人は墮落した人と天然の人から成っています。
 - 5. 墮落した人は罪と関係があり、罪のゆえに負債がありますが、天然の人は良く、良いことを行なうのを願っています—— 19, 21 節。
- D. ルツは近親者によって贖われた人としての身分において、古い人の墮落した部分が十字架によって終わらせられ、神の創造された部分が神に贖い戻され、罪の負債がすべて一掃され、長子の権が回復された者としての信者たちを予表します——ガラテヤ 2:19-20。
- E. ルツは結婚の結合におけるボアズの妻としての身分において、有機的結合においてキリストの配偶者である新しい人の一部分としての、神の新創造にある信者たちを予表します。
- F. ルツは、キリストを人類に生み出し、キリストを地上のすべての人に供給するキリストの先祖としての身分において、キリストの奉仕者としての信者たちを予表します。彼らはキリストをすべての人にもたらし提示し、宇宙的にキリストをもって彼らを供給します。
- G. 簡単に言えば、ルツは召会の予表として、天然の人、墮落した人、罪と関係がある人、贖われた人、新しい夫に結合された人、キリストを人性にもたらしめた人です。

II. 士師記とルツ記は、二つの面のある神の行動を見せています。それは力の霊にある神の行動と、命の霊にある彼の行動です：

- A. サムソンは、命の霊の中ではなく力の霊の中で行動する人の典型的な例証です：
 - 1. エホバの霊がサムソンに臨みました（士 13:25, 14:6, 19）。疑いもなく、彼は神の真の力を持っていました。
 - 2. サムソンはナジル人でしたが、どのように自分の肉の情欲を抑制するのかわかり

- ませんでした。
3. 彼は力に満ち、また情欲に満ちていました。これは、彼が命の中の人でなかったことを示します。
 4. サムソンは最後の士師、士師の終結として、士師記の全状況が、力を行使し、命のものが何もないことで終結したことを示します。
- B. 他の士師たちにも、情欲をむさぼることに對して何の制御もありませんでした：
1. ギデオンは多くの妻と一人のそばめによって七十一人の子を持ちました—— 8:30-31. 9:5。
 2. ヤイルは三十人の子を持ちました—— 10:3-4。
 3. イブザンは三十人の息子と三十人の娘を持ち、彼は自分の息子たちのために外国人の三十人の娘を外国からめとりました—— 12:8-9。
 4. アブドンは四十人の息子と三十人の孫を持ちました—— 13-14 節。
- C. ナオミは命の中で行動し、神の対処に逆らいませんでした：
1. 彼女は神を信じ、神を尊重し、神を畏れました。
 2. 彼女は神のエコノミーにおける安息に戻り、神の約束された地の享受に再びあずかりました——ルツ 1:6。
 3. 彼女は自分のつらい状況にもかかわらず、ルツを励ましました—— 13, 20 節. 3:1。
 4. 彼女は信仰の中で行動し、ボアズがルツのために安息を求めるまで安息しないと信じました—— 18 節。
 5. 彼女はオベデの乳母となりました—— 4:16-17。
- D. ルツは命の中で行動し、ナオミにしっかりついて、ナオミに従い、ボアズに近づきました：
1. ルツは永久にナオミと一緒にいき、貧しさの中で彼女と共にいようとしました—— 1:16-18。
 2. 「あなたの夫が亡くなってから、あなたがしゅうとめにしたこと……を、わたしは十分に聞かされています」—— 2:11. 参照、I テサロニケ 1:8。
 3. 彼女は働くことに勤勉でした——ルツ 2:17。
 4. 彼女はすべてのことでナオミに従いました—— 3:5。
 5. 彼女がボアズに近づいたことは（7-9 節）、神の定めに基づいていました（4:5. レビ 25:25. 申 25:5-10）。
- E. ボアズは命の中で行動し、ルツと接触しました：
1. ボアズは情欲が絶対的に抑制され、情欲に動かされませんでした——ルツ 3:7-15。
 2. 彼は神の定めにしたがって進んで自分の責任を負い、エリメレクの嗣業を贖いましたが、この事柄で自分の前にいる者を踏み越えませんでした—— 12-13 節。
 3. 彼はあらゆる面で合法的でした。彼の合法的であることは力に基づいているのではなく、命に基づいていました。
- F. 命だけがキリストを生み出すことができます。命だけが血統を維持し、神を人性の中にもたらし、キリストを生み出しキリストを供給しキリストをもって全人類を供給する路線を維持することができます。